# 令和5年度　中津川市立付知中学校　学校経営の全体構想

2023.5.22 改訂版

【中津川市の方針】

**よりよいひとりだち**
生活・学習における
基礎基本の習得と
たくましい子の育成
「知識と知恵」→「生き抜く力」

【学校の教育目標】

| | | |
|---|---|---|
| 豊かさ | ― | 個の自主 |
| 厳しさ | ― | 集団の自主 |
| たくましさ | ― | 調整力・粘り強さ |

《校訓》自主人格

【学校課題】

- 確かな学力の育成
- 困難を乗り越えるたくましさの涵養
- 学校不適応生徒の増加
- 家庭・地域との連携
- コロナ禍の影響

【目指す学校像】

質の高いものを求めて、仲間と切磋琢磨しながら、粘り強く成果をあげられる付知中

【指導の方針】

生徒の思いに寄り添う

【指導の重点】

## 確実に学力を身につける授業づくり

**1 「3つの見届ける」のある授業**
- 生徒の主体的な活動を柱とした授業構成
- 「3つの見届ける」
  - ① 実態の把握
  - ② 学習状況の把握
  - ③ 定着状況の把握
- ICT機器の効果的な活用

**2 《研究推進》見届けと価値付け**
- 「授業終末の充実を通して、課題の達成が実感でき、学ぶ意欲が高まる授業」

**3 《一点突破》終末の振り返り**
- 「授業終末に、生徒が自己肯定感を高められるような、本時の学びに対する振り返りの実施」

## 温かい人間関係と規律のある生活づくり

**1 主体的な活動を生かす生徒会活動**
- 生徒の意識を大切にした自治的な活動を通して主体性を育てる
- 「された人が気持ちよくなるあいさつ」の実践推進
- キャンペーン活動から習慣化へ

**2 質の高いものを追求する学級経営**
- 活動のねらいを理解した実践へ
- 学習に取り組みやすい環境づくり
- 道徳的実践につながる道徳の授業

**3 学習に打ち込める生活習慣づくり**
- 画面視聴時間をセルフコントロールできる指導
- 卒業後の進路を常に意識した指導

## 保護者・地域とともに歩む連携づくり

**1 将来の夢や希望をもてる総合的な学習の時間**
- 地域の一員として「付知を知る・学ぶ・提言する」を探究的に取り組む

**2 コミュニティースクールとしての地域との連携**
- まちづくり協議会を中心とした外部団体との情報共有と事業推進
- 保幼小および行政機関との定期的情報交換

**3. 家庭における学習習慣の形成**
- ネットとの適正な付き合い方の指導と支援の推進

**4. 休日部活動の地域移行**
- NPOつけちスポーツクラブとの連携による部活動の地域移行の推進

## 「居場所と絆」のある安心・安全な学校づくり

**1 一人ひとりを大切にする教育の推進（人権尊重の気風を創る）**
- いじめの未然防止・早期発見・早期対応の実施

**2 不登校や学校生活不適応への積極的対応（教育相談の組織化）**
- よりよい仲間関係づくりと自己肯定感、自己有用感の育成への指導の重点化

【指導の基盤】

**■ねらいを明確にした指導と評価の徹底**
- ◎ 生徒の実態に即した効果的な指導内容の提案
- ○ 「めざして-やって-確めて」（指導と評価の一体化）
- ○ 個に応じた評価の場や方法の工夫・改善

**■指導体制の強化**
- ◎ 情報を共有して、チームによる指導体制を確立する
- ○ 指導の質を下げない働き方改革の推進
- ○ 指導力向上のための日常研修の充実(OJT)

【めざす職員集団の姿】

**生徒や保護者に「納得できる指導」ができるプロ集団**

◎徹して生徒につく　○受容と毅然　○よさを認める　◎コンプライアンス　○心理的安全性